

【】 $x$ の2乗に比例する関数

[ $y$ が $x$ の2乗に比例するものを選べ]

[問題](2学期期末)

次のア～カの間数について、 $y$ が $x$ の2乗に比例しているものをすべて選べ。

ア  $y = 3x^2$     イ  $y = \frac{1}{x^2}$     ウ  $y = -x^2$     エ  $y = \frac{1}{2}x^2$     オ  $y = 3^2x$

カ  $y = -\frac{x^2}{2}$

[解答欄]

[解答]ア, ウ, エ, カ

[解説]

<Point>  $y$ が $x$ の2乗に比例

$y = ax^2$  ( $a$ は比例定数)

イは $x^2$ が分母にきているので $y$ が $x$ の2乗に比例する関数ではない。オは $x$ の指数は1なので一次関数

[問題](2学期中間)

次の関数のうち、 $y$ が $x$ の2乗に比例するものはどれか。

ア  $y = -2x$     イ  $y = \frac{3}{x^2}$     ウ  $y = \frac{x}{2}$     エ  $y = \frac{x^2}{5}$

[解答欄]

[解答]エ

[解説]

イは $x^2$ が分母にきているので $y$ が $x$ の2乗に比例する関数ではない。

アとウは $x$ の指数は1なので一次関数である。

[問題](2 学期期末)

$y$  が  $x$  の関数であり、変数  $x$  と  $y$  の間に、 $a$  を 0 でない定数として  $y = ax^2$  という関係が成り立つとき、 $y$  は  $x$  の 2 乗に比例するといい、この定数  $a$  を( )という。

[解答欄]

[解答]比例定数

[問題](2 学期期末)

次のア～エのうち、 $y$  が  $x$  の 2 乗に比例するものをすべて選び、記号で答えよ。

- ア 周の長さが 40cm の長方形の縦の長さ  $x$  cm と横の長さ  $y$  cm
- イ 半径  $x$  cm の円の面積  $y$  cm<sup>2</sup>
- ウ 底面が 1 辺  $x$  cm の正方形で、高さが 5cm の正四角柱の体積  $y$  cm<sup>3</sup>
- エ 1 辺が  $x$  cm の立方体の体積  $y$  cm<sup>3</sup>

[解答欄]

[解答]イ, ウ

[解説]

- ア  $(x+y) \times 2 = 40$ ,  $x+y = 20$ ,  $y = -x + 20$  なので一次関数である。
- イ  $y = \pi x^2$  なので、 $y$  は  $x$  の 2 乗に比例する。
- ウ  $y = x^2 \times 5$ ,  $y = 5x^2$  なので、 $y$  は  $x$  の 2 乗に比例する。
- エ  $y = x^3$  で、 $x$  の指数部分は 3 なので、 $y$  は  $x$  の 3 乗に比例する。

[問題](2 学期中間)

次のア～エについて、 $y$  が  $x$  の 2 乗に比例するものをすべて選び、記号で答えよ。

- ア 半径  $x$  cm, 中心角が 18° のおうぎ形の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とする。
- イ  $x$  km の道のりを毎時  $y$  km の速さで進むときにかかる時間は 2 時間である。
- ウ 底辺の半径が  $x$  cm, 高さが 2cm の円錐の体積を  $y$  cm<sup>3</sup> とする。
- エ 縦  $2x$  cm, 横  $3x$  cm, 高さ  $x$  cm の直方体の体積を  $y$  cm<sup>3</sup> とする。

[解答欄]

[解答]ア, ウ

[解説]

ア  $y = \pi x^2 \times \frac{18}{360}$ ,  $y = \frac{\pi}{20} x^2$  なので,  $y$  は  $x$  の 2 乗に比例する。

イ (速さ) = (道のり) ÷ (時間)  $y = x \div 2$ ,  $y = \frac{1}{2} x$  なので一次関数である。

ウ  $y = \frac{1}{3} \times \pi x^2 \times 2$ ,  $y = \frac{2\pi}{3} x^2$  なので,  $y$  は  $x$  の 2 乗に比例する。

エ  $y = 2x \times 3x \times x$ ,  $y = 6x^3$  なので,  $y$  は  $x$  の 3 乗に比例する。

[式の決定]

[問題](2 学期中間)

$y$  が  $x$  の 2 乗に比例し,  $x = -3$  のとき  $y = 72$  である。このとき,  $x$ ,  $y$  の関係を式に表せ。

[解答欄]

[解答]  $y = 8x^2$

[解説]

$y$  が  $x$  の 2 乗に比例するので,  $y = ax^2$  とおく。

$x = -3$ ,  $y = 72$  を代入すると,  $72 = a \times (-3)^2$ ,  $9a = 72$ ,  $a = 8$

よって,  $y = 8x^2$

[問題](2 学期期末)

$y$  は  $x$  の 2 乗に比例し,  $x = 2$  のとき,  $y = 12$  である。次の各問いに答えよ。

- (1)  $y$  を  $x$  の式で表せ。
- (2)  $x = -3$  のとき  $y$  の値を求めよ。

[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1)  $y = 3x^2$  (2)  $y = 27$

[解説]

(1)  $y$  が  $x$  の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$  とおく。

$y = ax^2$  に  $x = 2$ ,  $y = 12$  を代入すると、 $12 = a \times 4$ ,  $a = 3$

よって、 $y = 3x^2$

(2)  $y = 3x^2$  に  $x = -3$  を代入すると、 $y = 3 \times (-3)^2 = 27$

[問題](2 学期期末)

$y$  が  $x$  の 2 乗に比例していて、 $x = 2$  のとき  $y = 36$  である。次の各問いに答えよ。

(1)  $y$  を  $x$  の式で表せ。

(2)  $x = -3$  のとき  $y$  の値を求めよ。

(3)  $y = 9$  のときの  $x$  の値を求めよ。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $y = 9x^2$  (2)  $y = 81$  (3)  $x = \pm 1$

[解説]

(1)  $y$  が  $x$  の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$  とおく。この式に  $x = 2$ ,  $y = 36$  を代入すると、 $36 = a \times 4$ ,  $a = 9$  よって、 $y = 9x^2$

(2)  $y = 9x^2$  に  $x = -3$  を代入すると、 $y = 9 \times (-3)^2 = 81$

(3)  $y = 9x^2$  に  $y = 9$  を代入すると、 $9 = 9x^2$ ,  $x^2 = 1$ ,  $x = \pm 1$

[問題](2 学期期末)

$y$  は  $x$  の 2 乗に比例し、 $x = 3$  のとき  $y = 18$  である。このとき、次の各問いに答えよ。

①  $x$ ,  $y$  の関係を式に表せ。

②  $x = 2$  のときの  $y$  の値を求めよ。

③  $y = 72$  のときの  $x$  の値を求めよ。

[解答欄]

|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
|---|---|---|

[解答]①  $y = 2x^2$  ②  $y = 8$  ③  $x = \pm 6$

[解説]

①  $y$  が  $x$  の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$  とおく。

$y = ax^2$  に  $x = 3$ ,  $y = 18$  を代入すると、 $18 = a \times 3^2$ ,  $9a = 18$ ,  $a = 2$  よって、 $y = 2x^2$

②  $x = 2$  を  $y = 2x^2$  に代入すると、 $y = 2 \times 2^2 = 8$

③  $y = 72$  を  $y = 2x^2$  に代入すると、 $72 = 2x^2$ ,  $x^2 = 36$ ,  $x = \pm 6$

[問題](2 学期期末)

$y$  が  $x$  の 2 乗に比例し、 $x = 4$  のとき、 $y = 8$  である。 $x = -6$  のときの  $y$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $y = 18$

[解説]

$y$  が  $x$  の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$  とおく。この式に  $x = 4$ ,  $y = 8$  を代入。

$8 = a \times 4^2$ ,  $16a = 8$ ,  $a = \frac{1}{2}$  よって、 $y = \frac{1}{2}x^2$

この式に  $x = -6$  を代入すると、 $y = \frac{1}{2} \times (-6)^2 = 18$

[ $y = ax^2$  の表]

[問題](2 学期期末)

関数  $y = ax^2$  で、 $x$ ,  $y$  の関係が次の表のようになるとき、①ア、イにあてはまる数を求め、②  $y$  を  $x$  の式で表せ。

|     |    |    |    |   |   |    |    |   |
|-----|----|----|----|---|---|----|----|---|
| $x$ | -3 | -2 | -1 | 0 | 1 | 2  | 3  | 4 |
| $y$ | 27 | 12 | ア  | 0 | ア | 12 | 27 | イ |

[解答欄]

|    |   |   |
|----|---|---|
| ①ア | イ | ② |
|----|---|---|

[解答]①ア 3 イ 48 ②  $y = 3x^2$

[解説]

$y = ax^2$  に  $x = 2$ ,  $y = 12$  を代入すると,  $12 = a \times 4$ ,  $a = 3$  よって, 式は  $y = 3x^2$

$y = 3x^2$  に  $x = -1$  を代入すると,  $y = 3 \times (-1)^2 = 3$

$y = 3x^2$  に  $x = 4$  を代入すると,  $y = 3 \times 4^2 = 48$

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 次の表の空欄をうめて対応表を完成せよ。ただし,  $y$  は  $x$  の 2 乗に比例する。

|     |     |    |    |    |   |   |    |   |     |
|-----|-----|----|----|----|---|---|----|---|-----|
| $x$ | ... | -3 | -2 | -1 | 0 | 1 | 2  | 3 | ... |
| $y$ | ... | 27 |    |    | 0 |   | 12 |   | ... |

(2) (1)の対応表から  $x$  と  $y$  の関係を式で表せ。

(3) (2)の式の比例定数を答えよ。

[解答欄]

|     |   |     |     |    |    |    |    |   |     |   |     |     |     |    |  |  |   |  |    |  |     |
|-----|---|-----|-----|----|----|----|----|---|-----|---|-----|-----|-----|----|--|--|---|--|----|--|-----|
| (1) | <table border="1"><tr><td><math>x</math></td><td>...</td><td>-3</td><td>-2</td><td>-1</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>...</td></tr><tr><td><math>y</math></td><td>...</td><td>27</td><td></td><td></td><td>0</td><td></td><td>12</td><td></td><td>...</td></tr></table> | $x$ | ... | -3 | -2 | -1 | 0  | 1 | 2   | 3 | ... | $y$ | ... | 27 |  |  | 0 |  | 12 |  | ... |
| $x$ | ...   | -3  | -2  | -1 | 0  | 1  | 2  | 3 | ... |   |     |     |     |    |  |  |   |  |    |  |     |
| $y$ | ...   | 27  |     |    | 0  |    | 12 |   | ... |   |     |     |     |    |  |  |   |  |    |  |     |
| (2) | (3)   |     |     |    |    |    |    |   |     |   |     |     |     |    |  |  |   |  |    |  |     |

[解答](1) (左から) 12, 3, 3, 27 (2)  $y = 3x^2$  (3) 3

[解説]

(1)~(3)  $y$  は  $x$  の 2 乗に比例するので,  $y = ax^2$  とおくことができる。

表の  $x = 2$ ,  $y = 12$  を  $y = ax^2$  に代入すると,  $12 = a \times 4$ ,  $a = 3$

よって比例定数は 3 で,  $y = 3x^2$

表の数値は,  $y = 3x^2$  に  $x$  の値を入れて計算すればよい。

[問題](2 学期期末)

関数  $y = 2x^2$  について, 次の各問いに答えよ。

(1) 下の表の空欄をうめよ。

|     |   |   |   |   |   |
|-----|---|---|---|---|---|
| $x$ | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| $y$ |   |   |   |   |   |

(2)  $x$  の値が 3 倍になると,  $y$  の値は何倍になるか。

[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1) (左から順に) 0, 2, 8, 18, 32 (2) 9倍

[解説]

(1)  $y = 2x^2$  に代入

$$x = 0, y = 2 \times 0^2 = 0 \quad x = 1, y = 2 \times 1^2 = 2 \quad x = 2, y = 2 \times 2^2 = 8 \cdots$$

(2) 例えば,  $x = 1$  のとき  $y = 2$ ,  $x$  を 3 倍して  $x = 3$  のとき  $y = 2 \times 3^2 = 18$  で,  $y$  の値は 9 倍になる。一般に, 2 乗に比例する関数では,  $x$  の値が 2, 3, 4  $\cdots$  倍になると  $y$  の値は  $2^2, 3^2, 4^2 \cdots$  倍となる。

[図形 : 2 乗に比例する関係]

[問題](2 学期中間)

底辺と高さがともに  $x$  cm である三角形の面積を  $y$  cm<sup>2</sup> とするとき,  $x, y$  の関係を式に表せ。

[解答欄]

|  |
|--|
|  |
|--|

[解答]  $y = \frac{1}{2}x^2$

[解説]

(三角形の面積) =  $\frac{1}{2} \times (\text{底辺}) \times (\text{高さ})$  なので,  $y = \frac{1}{2} \times x \times x, y = \frac{1}{2}x^2$

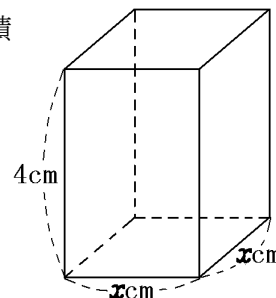
[問題](2 学期期末)

底辺が 1 辺  $x$  cm の正方形で, 高さが 4cm の正四角柱の体積を  $y$  cm<sup>3</sup> とするとき, ①  $y$  を  $x$  の式で表せ。② また,  $x = 5$  のときの  $y$  の値は,  $x = 1$  のときの  $y$  の値の何倍か。

[解答欄]

|   |   |
|---|---|
| ① | ② |
|---|---|

[解答] ①  $y = 4x^2$  ② 25 倍



[解説]

(四角柱の体積)=(底面積) $\times$ (高さ) $=x \times x \times 4$  よって,  $y = 4x^2$

この式より,  $y$  は  $x^2$  に比例するので,  $x$  が 5 倍になると  $y$  は  $5^2=25$  倍になる。

[問題](2 学期中間)

円の半径がもとの長さの 6 倍になると, 面積はもとの面積の何倍になるか。

[解答欄]

[解答] 36 倍

[解説]

(円の面積) $=\pi \times (\text{半径})^2$ なので, 円の面積は半径の 2 乗に比例する。したがって, 半径が 6 倍になると, 面積は  $6^2$ 倍になる。



【1】二次関数のグラフ

[問題](3学期)

$y = \frac{1}{4}x^2$  について、次の各問いに答えよ。

(1) 下の表の空らんにあてはまる数を解答用紙の表に書き入れ、表を完成せよ。

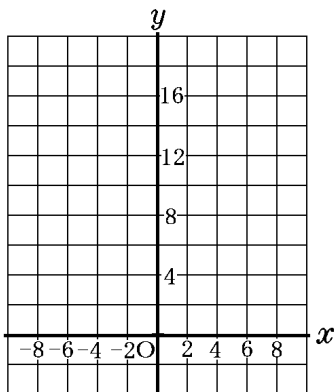
|     |    |    |    |    |   |   |   |   |   |
|-----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|
| $x$ | -8 | -6 | -4 | -2 | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 |
| $y$ |    |    |    |    |   |   |   |   |   |

(2)  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフを解答用紙の座標平面にかけ。

[解答欄]

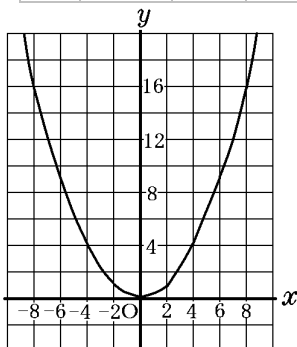
(1)

|     |    |    |    |    |   |   |   |   |   |
|-----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|
| $x$ | -8 | -6 | -4 | -2 | 0 | 2 | 4 | 6 | 8 |
| $y$ |    |    |    |    |   |   |   |   |   |



[解答]

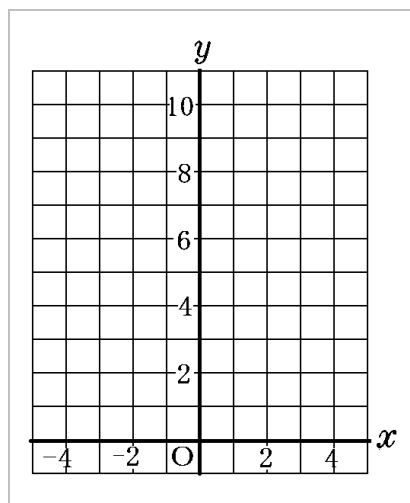
|     |    |    |    |    |   |   |   |   |    |
|-----|----|----|----|----|---|---|---|---|----|
| $x$ | -8 | -6 | -4 | -2 | 0 | 2 | 4 | 6 | 8  |
| $y$ | 16 | 9  | 4  | 1  | 0 | 1 | 4 | 9 | 16 |



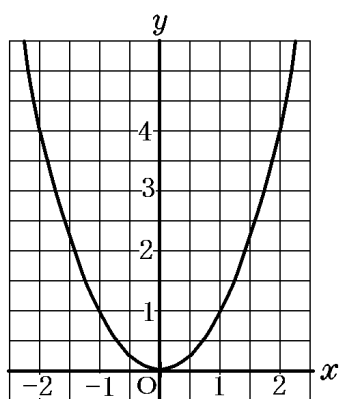
[問題](2学期中間)

関数  $y = x^2$  のグラフをかけ。

[解答欄]



[解答]



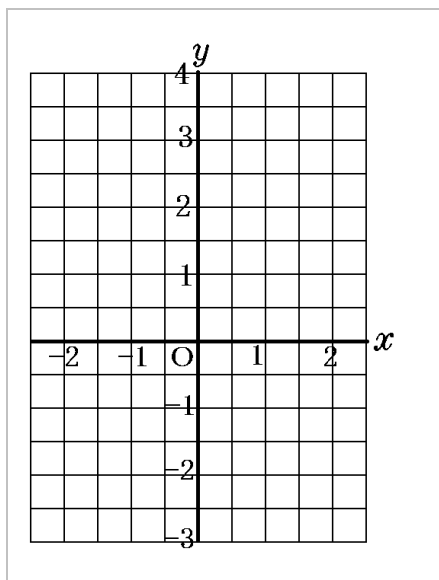
[問題](2 学期期末)

次の関数のグラフをかけ。

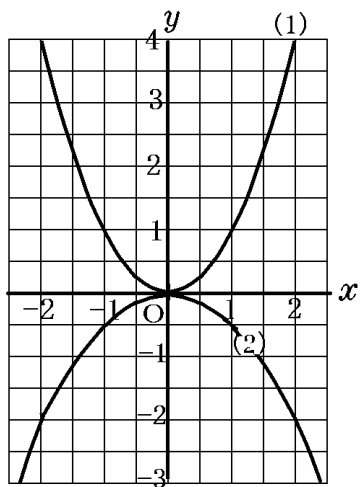
①  $y = x^2$

②  $y = -\frac{1}{2}x^2$

[解答欄]



[解答]



[問題](3 学期)

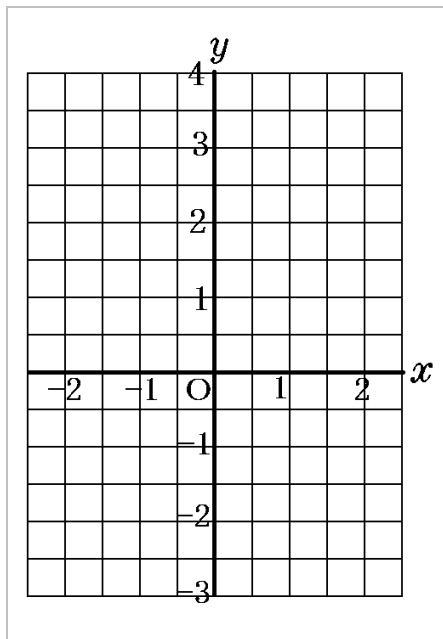
次の関数のグラフをかけ。

(1)  $y = x^2$

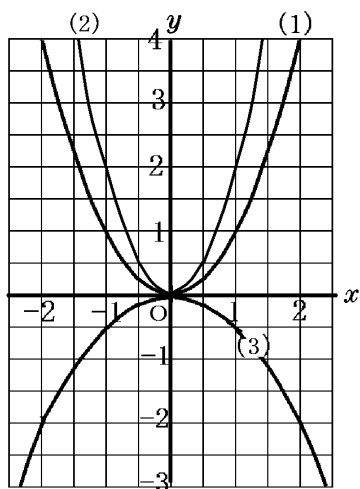
(2)  $y = 2x^2$

(3)  $y = -\frac{1}{2}x^2$

[解答欄]



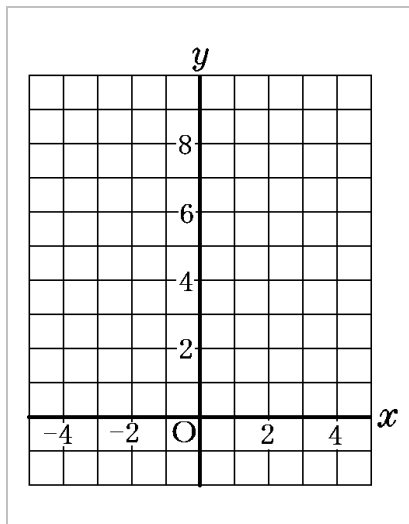
[解答]



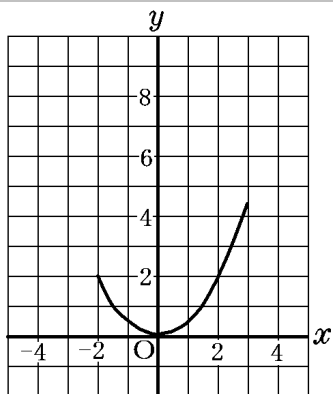
[問題](2学期中間)

関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフをかけ。ただし  $x$  の変域を  $-2 \leq x \leq 3$  とする。

[解答欄]



[解答]



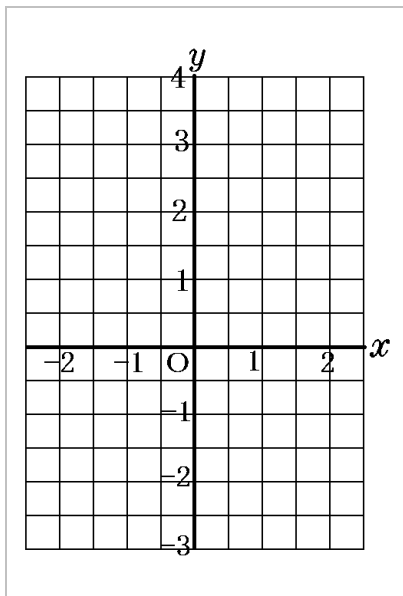
[問題](2学期中間)

次の式のグラフをかけ。

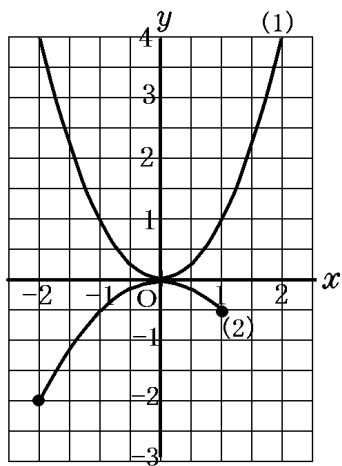
(1)  $y = x^2$

(2)  $y = -\frac{1}{2}x^2 \quad (-2 \leq x \leq 1)$

[解答欄]



[解答]



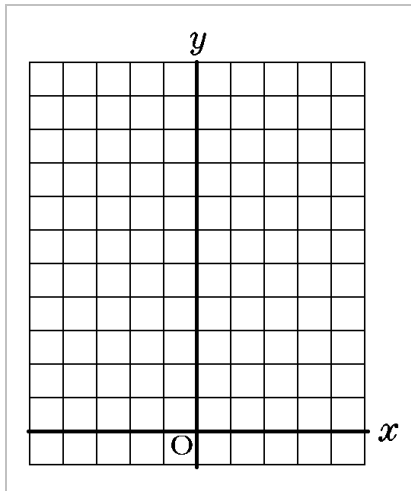
[問題](2 学期中間)

次の関数のグラフをかけ。

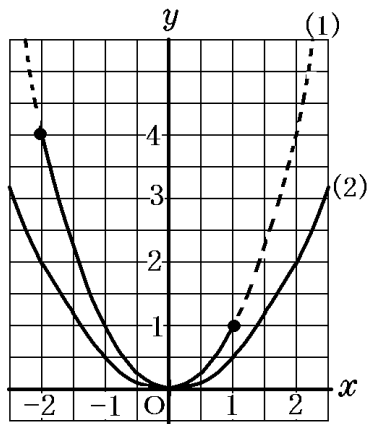
(1)  $y = x^2$  ( $-2 \leq x \leq 1$ )

(2)  $y = \frac{1}{2}x^2$

[解答欄]



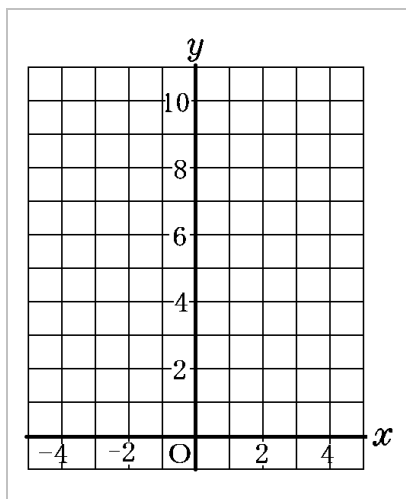
[解答]



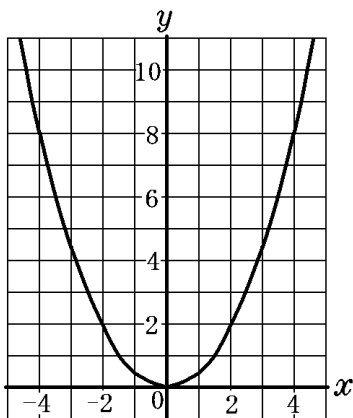
[問題](2 学期期末)

$y$  は  $x$  の 2 乗に比例し、 $x = 2$  のとき  $y = 2$  である。この関数のグラフをかけ。

[解答欄]



[解答]



[解説]

$y$  が  $x$  の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$  とおく。 $x = 2$ 、 $y = 2$  を  $y = ax^2$  に代入すると、

$$2 = a \times 2^2, \quad 4a = 2, \quad a = \frac{1}{2}$$

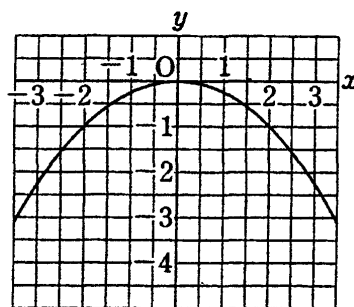
よって、この関数の式は  $y = \frac{1}{2}x^2$



[問題](2 学期期末)

右の曲線は  $y = ax^2$  のグラフである。

- (1)  $a$  の値を求めよ。  
(2)  $x = 1.5$  のときの  $y$  の値を求めよ。



[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1)  $a = -\frac{1}{4}$  (2)  $y = -\frac{9}{16}$

[解説]

(1) グラフより、この曲線は点(2, -1)を通るので、 $x = 2$ ,  $y = -1$ を  $y = ax^2$  に代入して、

$$-1 = a \times 4, \quad a = -\frac{1}{4}$$

(2) (1)よりこの曲線の式は  $y = -\frac{1}{4}x^2$  これに  $x = 1.5 = \frac{3}{2}$  を代入すると、

$$y = -\frac{1}{4} \times \left(\frac{3}{2}\right)^2 = -\frac{1}{4} \times \frac{9}{4} = -\frac{9}{16}$$

[問題](2 学期期末)

関数  $y = ax^2$  のグラフが点(3, -36)を通るとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

|  |
|--|
|  |
|--|

[解答]  $a = -4$

[解説]

$y = ax^2$  に  $x = 3$ ,  $y = -36$  を代入。  $-36 = a \times 3^2$ ,  $9a = -36$ ,  $a = -4$

[問題](2 学期期末)

右のグラフは  $y = ax^2$  のグラフである。このグラフは、 $x$  の座標が  $-2$  の点  $P$  と  $x$  座標が  $4$  の点  $Q$  を通り、それぞれの点の  $y$  座標の差は  $18$  である。 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = \frac{3}{2}$

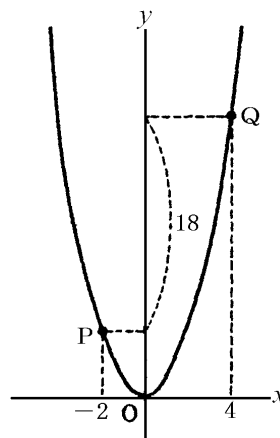
[解説]

点  $P$  の  $y$  座標は、 $y = a \times (-2)^2 = 4a$

点  $Q$  の  $y$  座標は、 $y = a \times 4^2 = 16a$

$P$ 、 $Q$  の  $y$  座標の差は  $18$  なので、 $16a - 4a = 18$

$$12a = 18, a = 18 \div 12 = \frac{18}{12} = \frac{3}{2}$$



[問題](2 学期期末)

関数  $y = 2x^2$  が直線  $y = 8$  と交わる点を  $A, B$  とするとき、線分  $AB$  の長さを求めよ。

[解答欄]

[解答] 4

[解説]

$y = 2x^2$  に  $y = 8$  を代入すると  $8 = 2x^2$ ,  $x^2 = 4$ ,  $x = \pm 2$

よって、(線分  $AB$  の長さ)  $= 2 - (-2) = 4$

【】 二次関数のグラフの特徴

[放物線・原点を通る・y軸に対称]

[問題](2学期期末)

次の文中の①～③に適語を入れよ。

$y = ax^2$  のグラフを( ① )線という。このグラフは( ② )軸について線対称で、 $a$ がどのような値をとっても( ③ )点を通る。

[解答欄]

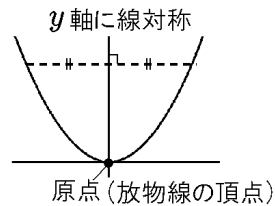
|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
|---|---|---|

[解答]① 放物 ② y ③ 原

[解説]

<Point>二次関数  $y = ax^2$  の性質

- ・ 原点を通る(頂点は原点にある)
- ・ y軸に線対称な放物線になる。  
(y軸が放物線の軸)



[問題](2学期期末)

次の文中の①～⑤に適語を入れよ。

$y$ が $x$ の2乗に比例する関数は、比例定数を $a$ とすると、( ① )と表され、そのグラフは、( ② )を通る曲線で、( ③ )と呼ばれる。また、( ④ )軸について( ⑤ )である。

[解答欄]

|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
| ④ | ⑤ |   |

[解答]①  $y = ax^2$  ② 原点 ③ 放物線 ④ y ⑤ 線対称(対称)

[ $a \rightarrow$ グラフの位置・開き方]

[問題](2 学期期末)

次の文中の①～③の( )内からそれぞれ適語を選べ。

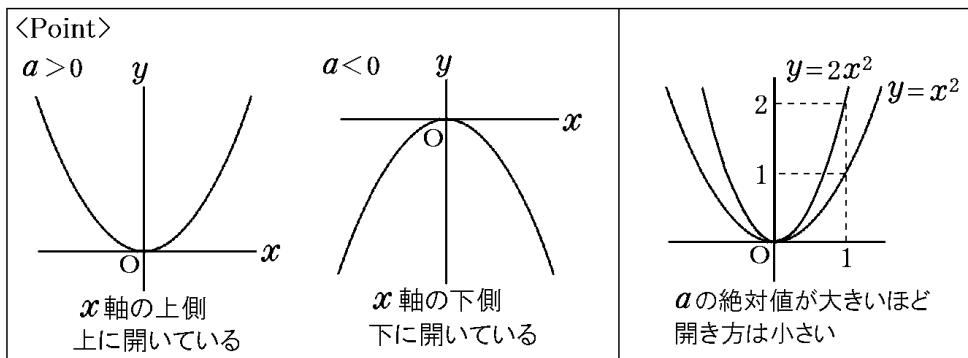
$y = ax^2$  のグラフは、 $a < 0$  のとき、 $x$  軸の①(上/下)側にあり、②(上/下)に開いている。 $a$  の絶対値が大きいほど開き方は③(大きく/小さく)なる。

[解答欄]

|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
|---|---|---|

[解答]① 下 ② 下 ③ 小さく

[解説]



[問題](2 学期中間)

次の①～⑤は、関数  $y = ax^2$  のグラフについて特徴を述べたものである。( )にあてはまる適当なことばや記号を入れよ。

- ・( ① )を通り、( ② )に関して線対称である。
- ・ $a$  ( ③ )  $0$  のとき、曲線は上に開いている。
- ・ $a$  の( ④ )が大きいほどグラフの開き方が小さくなる。
- ・ $y = ax^2$  のグラフと  $y = -ax^2$  のグラフは、( ⑤ )について線対称である。

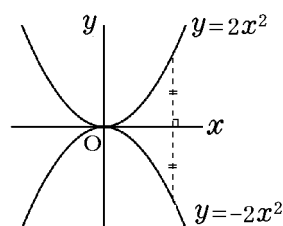
[解答欄]

|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
| ④ | ⑤ |   |

[解答]① 原点 ②  $y$  軸 ③  $>$  ④ 絶対値 ⑤  $x$  軸

[解説]

⑤ 例えば、 $y = 2x^2$  と  $y = -2x^2$  は、右図のように  $x$  軸について線対称(対称)である。



[問題](後期中間)

関数  $y = ax^2$  のグラフが、 $y = -3x^2$  のグラフと  $x$  軸について対称になるとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = 3$

[問題](2 学期期末)

次のア～エの関数について、後の各問いに答えよ。

ア  $y = x^2$     イ  $y = -3x^2$     ウ  $y = \frac{1}{2}x^2$     エ  $y = -\frac{1}{3}x^2$

- (1) グラフが上に開いた放物線であるものをすべて選び、記号で答えよ。
- (2) グラフの開き方が最も大きいものを選び、記号で答えよ。
- (3) グラフがウのグラフと  $x$  軸について線対称である関数の式を求めよ。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1) ア, ウ (2) エ (3)  $y = -\frac{1}{2}x^2$

[解説]

(1)  $y = ax^2$  で、 $a > 0$  のときグラフは上に開いている。 $a < 0$  のときは下に開いている。  
 $a > 0$  であるのはアとウ

(2)  $y = ax^2$  の  $a$  の絶対値が小さいほど開き方は大きい。ア～エで  $a$  の絶対値が一番小さいのはエの  $y = -\frac{1}{3}x^2$

(3)  $y = ax^2$  の  $a$  の絶対値が同じで符号が反対の 2 つの放物線は  $x$  軸について線対称であるので、ウの  $y = \frac{1}{2}x^2$  と  $x$  軸について線対称である関数の式は  $y = -\frac{1}{2}x^2$  である。

[問題](3 学期)

次のア～キの関数について、(1)～(4)にあてはまるものをそれぞれすべて選び、記号で答えよ。

ア  $y = -x^2$       イ  $y = 0.2x^2$       ウ  $y = -\frac{1}{3}x^2$       エ  $y = \frac{1}{5}x^2$

オ  $y = -\frac{1}{10}x^2$       カ  $y = x^2$       キ  $y = -\frac{1}{2}x^2$

- (1) グラフが(3, -3)を通るもの
- (2) グラフが上に開いているもの
- (3) グラフの開き方が最も大きいもの
- (4) グラフが  $x$  軸について線対称であるものの組み合わせ

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1) ウ (2) イ, エ, カ (3) オ (4) アとカ

[解説]

(1)  $y = -\frac{1}{3}x^2 = -\frac{1}{3} \times 3^2 = -3$  なので、 $x = 3$  を代入すると  $y = -3$  になるのはウである。

(2) 放物線  $y = ax^2$  のグラフで、 $a > 0$  のとき、グラフは上に開き、 $a < 0$  のときグラフは下に開く。 $a > 0$ なのは、イ, エ, カ。

(3)  $a$  の絶対値が小さいほど開き方は大きくなる。したがって、オのグラフの開き方が最も大きい。

(4)  $y = 2x^2$  と  $y = -2x^2$  など  $a$  の絶対値が同じで、符号が反対のものは  $x$  軸について線対称になる。

[増加・減少のようす]

[問題](2 学期期末)

右の  $y = ax^2$  のグラフを見て、次の文の①～④に「増加」または「減少」の言葉を入れよ。

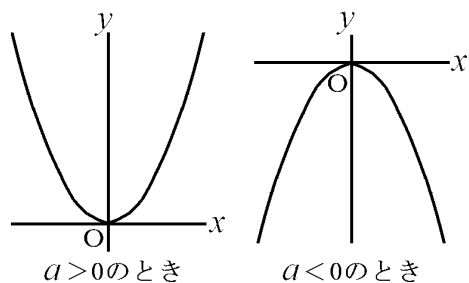
関数  $y = ax^2$  について、

・  $a > 0$  のとき、 $x$  の値を増加させると  $y$  の値は、

$x \leq 0$  で( ① )し、 $x \geq 0$  で( ② )する。

・  $a < 0$  のとき、 $x$  の値を増加させると  $y$  の値は、

$x \leq 0$  で( ③ )し、 $x \geq 0$  で( ④ )する。



[解答欄]

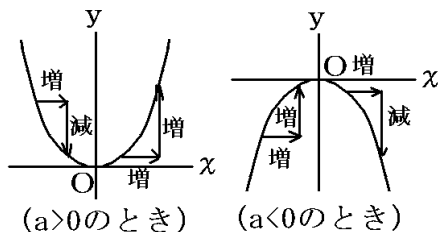
|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
| ④ |   |   |

[解答]① 減少 ② 増加 ③ 増加 ④ 減少

[解説]

グラフが右上がりするとき  $x$  が増加すると  $y$  も増加

グラフが右下がりするとき  $x$  が増加すると  $y$  は減少



[問題](2 学期期末)

次の関数のうち、①、②に当てはまるものをすべて選び、記号で答えよ。

ア  $y = \frac{1}{4}x^2$     イ  $y = -5x^2$     ウ  $y = 2x + 1$

① グラフが  $y$  軸について対称である。

②  $x > 0$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値も増加する。

[解答欄]

|   |   |
|---|---|
| ① | ② |
|---|---|

[解答]① ア, イ ② ア, ウ

[解説]

① 放物線のグラフ(アとイ)は  $y$  軸について線対称(対称)である。ウは一次関数で直線であるので  $y$  軸について線対称ではない。

② アの  $y = \frac{1}{4}x^2$  は比例定数が正なので  $x > 0$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値も増加する。イの  $y = -5x^2$  は比例定数が負なので  $x > 0$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値は減少する。ウの  $y = 2x + 1$  はすべての  $x$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値も増加する。

[グラフの特徴全般]

[問題](2 学期期末)

次の関数について、後の各問いに答えよ。

①  $y = 2x^2$     ②  $y = -3x^2$     ③  $y = -\frac{1}{3}x^2$     ④  $y = 3x^2$

- (1) グラフが上に開いているものはどれか。
- (2) グラフの開き方が、もっとも大きいものはどれか。
- (3)  $x$  軸について対称になっている関数のグラフはどれとどれか。
- (4)  $x < 0$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値も増加するものはどれか。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1) ①と④ (2) ③ (3) ②と④ (4) ②と③

[解説]

- (1)  $y = ax^2$  で、 $a > 0$  のときグラフは上に開いている。 $a < 0$  のときは下に開いている。
- (2)  $y = ax^2$  の  $a$  の絶対値が小さいほど開き方は大きい。例えば、 $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフは  $y = 2x^2$  のグラフより開き方は大きい。
- (3) 例えば、 $y = \frac{1}{2}x^2$  のグラフと  $y = -\frac{1}{2}x^2$  は  $x$  軸について線対称。
- (4)  $x$  の値が増加するとき  $y$  の値も増加する場合、グラフは右上がり。



$x < 0$  の範囲で右上がりになる放物線は、例えば  $y = -\frac{1}{2}x^2$ ,  $y = -5x^2$  のように比例定数が負のグラフである。

[問題](3 学期)

次の関数について、後の各問いに答えよ。

ア  $y = x$     イ  $y = -2x + 1$     ウ  $y = \frac{x}{2}$     エ  $y = \frac{2}{x}$     オ  $y = x^2$

カ  $y = -2x^2$     キ  $y = -\frac{1}{2}x^2$

- (1) グラフが直線になるものをすべてあげよ。
- (2) グラフが下に開いた放物線になるものをすべてあげよ。
- (3)  $x < 0$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値が減少するものをすべてあげよ。
- (4) グラフが原点を通らないものをすべてあげよ。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1)ア, イ, ウ (2)カ, キ (3)イ, エ, オ (4)イ, エ

[解説]

- (1) 直線のグラフの式は  $y = ax + b$  である。 $y = ax + b$  の形をしているのはア, イ, ウ。
- (2) 放物線のグラフの式は  $y = ax^2$  で、 $a > 0$  のとき上に開いており、 $a < 0$  のとき下に開いている。したがって、下に開いた放物線になるものは、カ, キ。
- (3) 直線のグラフ  $y = ax + b$  の場合、 $a < 0$  なら  $x$  の値が増加すると、 $y$  の値が減少する。これを満たすのは、ア, イ, ウのうちイである。  
放物線のグラフ  $y = ax^2$  で  $a > 0$  の場合、 $x < 0$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値が減少する。この条件を満たすものはオである。  
エは反比例のグラフで  $x < 0$  の範囲で、 $x$  の値が増加すると、 $y$  の値は減少するので条件にあてはまる。
- (4) ア, ウ, オ, カ, キは  $x = 0$  のとき  $y = 0$  なので原点を通る。イ, エは原点を通らない。

[問題](2 学期中間)

次の①～⑧の関数のうちで、下の(1)～(4)にあてはまるものを、それぞれすべてあげ、記号で答えよ。

①  $y = -2x$     ②  $y = \frac{1}{2}x$     ③  $y = \frac{3}{x}$     ④  $y = -x + 3$

⑤  $y = -3x^2$     ⑥  $y = 2x + 3$     ⑦  $y = -\frac{1}{2}x^2$     ⑧  $y = 3x^2$

- (1) グラフが放物線になる。
- (2)  $x$  が 1 から 3 まで増加するとき、 $y$  の値も増加する。
- (3)  $x < 0$  で  $x$  の値が増加するとき、 $y$  の値も増加する。
- (4)  $y$  軸について対称。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1) ⑤, ⑦, ⑧ (2) ②, ⑥, ⑧ (3) ②, ⑤, ⑥, ⑦ (4) ⑤, ⑦, ⑧

[解説]

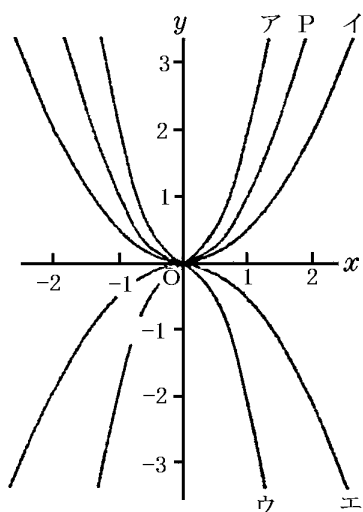
- (1) グラフが放物線になる曲線の式は  $y = ax^2$ ，この形をしているのは⑤，⑦，⑧
- (2) 直線①，②，④，⑥の場合，グラフの傾きが正である②と⑥が条件を満たす。放物線の場合， $x$  が正の範囲で増加するのは比例定数が正のとき。よって，⑧が条件を満たす。③は反比例のグラフだが， $x > 0$  の範囲では減少するので不適。よって，②，⑥，⑧
- (4)  $y$  軸について線対称なのは放物線。よって，⑤，⑦，⑧

[式→グラフを選べ]

[問題](2 学期期末)

次の図で、P は関数  $y = x^2$  のグラフである。ア～エのグラフの中に、次の(1)、(2)のグラフがある。それはどれか、それぞれ記号で答えよ。

(1)  $y = \frac{1}{2}x^2$                       (2)  $y = -2x^2$



[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1) イ (2) ウ

[解説]

\*二次関数  $y = ax^2$  で、

・  $a > 0$  のときグラフは  $x$  軸より上(図のア、P、イ)

・  $a < 0$  のときグラフは  $x$  軸より下(図のウ、エ)

・  $a$  の絶対値が大きいほど開き方は小さくなる

この問題では P のグラフ： $y = x^2$  を基準にして判断する。

(1) の  $y = \frac{1}{2}x^2$  の比例定数は正なのでグラフは  $x$  軸より上。また、比例定数  $\frac{1}{2}$  は  $y = x^2$

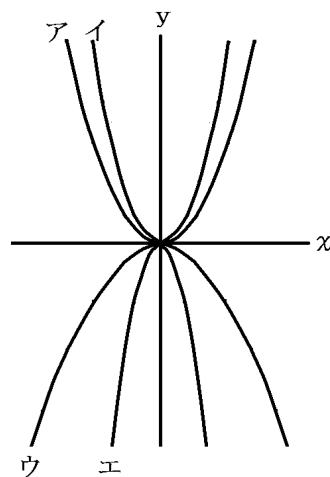
の比例定数の絶対値より小さいので開き方が P より大きい。よって(1)のグラフはイ。

(2)  $y = -2x^2$  の比例定数は負なのでグラフは  $x$  軸より下。また、比例定数  $-2$  の絶対値は  $y = x^2$  の比例定数の絶対値より大きいので開き方が P より小さい。よって(2)のグラフはウ。

[問題](2 学期中間)

右の図のア～エのグラフのうち、次の関数の式にあてはまるものを選び、記号で答えよ。ただし、アは  $y = x^2$  のグラフである。

- ①  $y = 2x^2$
- ②  $y = -3x^2$



[解答欄]

|   |   |
|---|---|
| ① | ② |
|---|---|

[解答]① イ ② エ

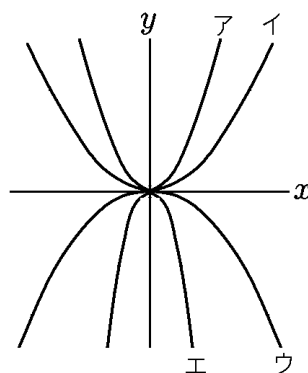
[解説]

- ①  $y = 2x^2$  の比例定数は正なのでグラフは  $x$  軸より上。したがってグラフはイ。
- ②  $y = -3x^2$  の比例定数は負なのでグラフは  $x$  軸より下。また  $y = -3x^2$  の比例定数  $-3$  の絶対値は  $y = x^2$  の比例定数  $1$  の絶対値より大きいので開き方は  $y = x^2$  のグラフより小さい。よってグラフはエ。

[問題](2 学期期末)

次の①～④の関数のグラフは、右の図のア～エのどれか。

- ①  $y = -\frac{1}{3}x^2$
- ②  $y = \frac{3}{2}x^2$
- ③  $y = -3x^2$
- ④  $y = \frac{2}{5}x^2$



[解答欄]

|   |   |   |
|---|---|---|
| ① | ② | ③ |
| ④ |   |   |

[解答]① ウ ② ア ③ エ ④ イ

[解説]

アとイは  $y = ax^2$  の比例定数  $a$  が  $a > 0$  なので、②  $y = \frac{3}{2}x^2$ 、④  $y = \frac{2}{5}x^2$  のどちらかである。 $a$  の絶対値が大きいほど開き方が小さいので、②  $y = \frac{3}{2}x^2$  はアで、④  $y = \frac{2}{5}x^2$  はイである。

ウとエは比例定数  $a$  が  $a < 0$  なので、①  $y = -\frac{1}{3}x^2$ 、③  $y = -3x^2$  のどちらかである。

$a$  の絶対値が大きいほど開き方が小さいので、③  $y = -3x^2$  はエで、①  $y = -\frac{1}{3}x^2$  はウである。

【】 二次関数の変域

[yの変域を求める]

[問題](3学期)

関数  $y = -2x^2$  で、 $x$ の変域が  $-3 \leq x \leq 2$  のときの  $y$ の変域を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $-18 \leq y \leq 0$

[解説]

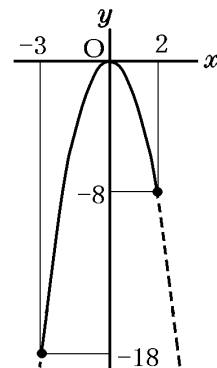
$x=0$ が $x$ の変域内にあるときは3点を比較

$x=0$ のとき、 $y=0$

$x=-3$ のとき、 $y=-2 \times (-3)^2 = -18$

$x=2$ のとき、 $y=-2 \times 2^2 = -8$

よって、 $y$ の変域は、 $-18 \leq y \leq 0$



[問題](2学期期末)

関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$ の変域が次のときの  $y$ の変域を求めよ。

①  $2 \leq x \leq 6$

②  $-4 \leq x \leq 1$

[解答欄]

|   |   |
|---|---|
| ① | ② |
|---|---|

[解答] ①  $2 \leq y \leq 18$     ②  $0 \leq y \leq 8$

[解説]

① \*  $x=0$ が $x$ の変域内にないときは2点を比較

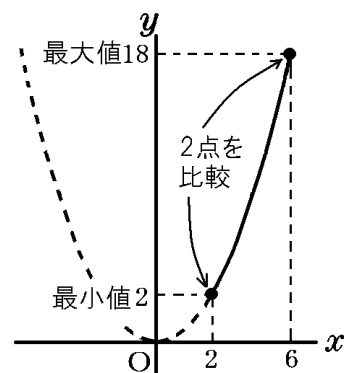
$x=0$ は  $2 \leq x \leq 6$  の範囲内にないので、

$x=2, 6$ のときの  $y$ の値を比較する。

$x=2$ のとき  $y = \frac{1}{2} \times 2^2 = 2$

$x=6$ のとき  $y = \frac{1}{2} \times 6^2 = 18$

よって最小値は  $y=2$ 、最大値は  $y=18$



よって、 $2 \leq y \leq 18$

②\*  $x=0$ が  $x$ の変域内にあるときは3点を比較

$x=0$ が  $-4 \leq x \leq 1$ の変域内にあるので、

$x=0, -4, 1$ のときの  $y$ の値を比較する。

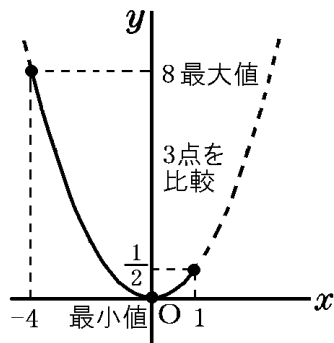
$x=0$ のとき  $y=0$

$$x=-4 \text{ のとき } y = \frac{1}{2} \times (-4)^2 = 8$$

$$x=1 \text{ のとき } y = \frac{1}{2} \times 1^2 = \frac{1}{2}$$

よって最小値は  $y=0$ ，最大値は  $y=8$

よって、 $0 \leq y \leq 8$



[問題](2学期中間)

次の関数について、 $y$ の変域を求めよ。

(1) 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について、 $x$ の変域が  $-2 < x \leq 4$  のときの  $y$ の変域。

(2) 関数  $y = x^2$  について、 $x$ の変域が  $2 \leq x \leq 3$  のときの  $y$ の変域。

(3) 関数  $y = -\frac{1}{2}x^2$  について、 $x$ の変域が  $-1 \leq x \leq 4$  のときの  $y$ の変域。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $0 \leq y \leq 8$  (2)  $4 \leq y \leq 9$  (3)  $-8 \leq y \leq 0$

[解説]

(1)  $x=0$ は  $-2 < x \leq 4$ の変域の中。よって、 $x=0, -2, 4$ のときの  $y$ の値を求める。

$$x=0 \text{ のとき } y=0, \quad x=-2 \text{ のとき } y = \frac{1}{2} \times (-2)^2 = 2, \quad x=4 \text{ のとき } y = \frac{1}{2} \times 4^2 = 8.$$

よって  $y$ の最小値は  $y=0$ ，最大値は  $y=8$  よって、 $0 \leq y \leq 8$

(2)  $x=0$ は  $2 \leq x \leq 3$ の変域内にはない。よって、 $x=2, 3$ のときの  $y$ の値を求める。

$$x=2 \text{ のとき } y = 2^2 = 4, \quad x=3 \text{ のとき } y = 3^2 = 9$$

よって  $y$ の最小値は  $y=4$ ，最大値は  $y=9$  よって、 $4 \leq y \leq 9$

(3)  $x=0$ は $-1 \leq x \leq 4$ の変域の中。よって、 $x=0, -1, 4$ のときの $y$ の値を求める。

$$x=0 \text{ のとき } y=0, \quad x=-1 \text{ のとき } y=-\frac{1}{2} \times (-1)^2 = -\frac{1}{2},$$

$$x=4 \text{ のとき } y=-\frac{1}{2} \times 4^2 = -8$$

よって、最小値は $y=-8$ 、最大値は $y=0$  よって、 $-8 \leq y \leq 0$

[問題](3 学期)

関数 $y=ax^2$ において、 $x=2$ のとき $y=12$ である。 $x$ の変域が $-4 \leq x \leq -1$ のとき、 $y$ の変域を求めよ。

[解答欄]

[解答] $3 \leq y \leq 48$

[解説]

$y=ax^2$ に $x=2$ 、 $y=12$ を代入すると、 $12=a \times 2^2$ 、 $a=12 \div 4=3$

よって、 $y=3x^2$

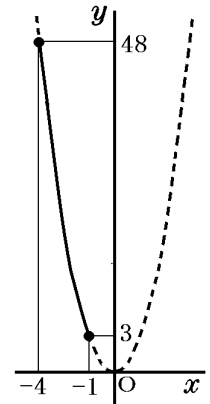
$x=0$ は $-4 \leq x \leq -1$ の範囲にないので、

$x=-4$ 、 $-1$ のときの $y$ の値を比較する。

$x=-4$  のとき、 $y=3 \times (-4)^2 = 48$        $x=-1$  のとき、

$y=3 \times (-1)^2 = 3$

よって、 $3 \leq y \leq 48$



[ $x, y$ の変域 $\rightarrow a$ の値を求める]

[問題](3 学期)

関数 $y=ax^2$ について、 $x$ の変域が $-2 \leq x \leq 4$ のとき、 $y$ の変域は $-8 \leq y \leq 0$ となる。このとき $a$ の値を求めよ。

[解答欄]

[解答] $a=-\frac{1}{2}$



[解説]

$y$ の変域が  $-8 \leq y \leq 0$  で負の範囲にあるので、比例定数  $a$  は負の値をとる。  
 $x=0$  は  $-2 \leq x \leq 4$  の変域内にあるので、まず、 $x=0, -2, 4$  のときの  $y$  の値を比較して最大値と最小値を求める。

$$x=0 \text{ のとき } y=a \times 0^2 = 0, \quad x=-2 \text{ のとき } y=a \times (-2)^2 = 4a$$

$$x=4 \text{ のとき } y=a \times 4^2 = 16a$$

$a < 0$  なので最小値は  $y=16a$ 、最大値は  $y=0$  よって、 $16a \leq y \leq 0$

$y$ の変域は  $-8 \leq y \leq 0$  と与えられているので、 $16a = -8$  よって、 $a = -\frac{1}{2}$

[問題](3 学期)

関数  $y = ax^2$  について、 $x$  の変域が  $-\frac{1}{5} \leq x \leq \frac{1}{4}$  のときの  $y$  の変域が  $0 \leq y \leq 1$  である

るとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

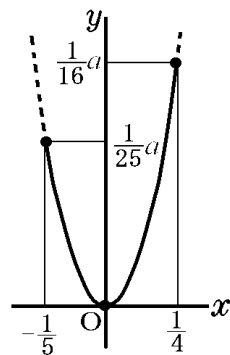
[解答]  $a = 16$

[解説]

右図のように、 $y$  の値が最大になるのは、 $x = \frac{1}{4}$  のときで、

$$\text{そのときの } y \text{ の値は } y = a \times \left(\frac{1}{4}\right)^2 = \frac{1}{16}a$$

$y$  の変域が  $0 \leq y \leq 1$  なので、 $\frac{1}{16}a = 1$  よって  $a = 16$



[問題](2 学期期末)

関数  $y = ax^2$  において、 $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき、 $y$  の変域は  $b \leq y \leq 8$  である。このとき、 $a, b$  の値を求めよ。

[解答欄]

|       |       |
|-------|-------|
| $a =$ | $b =$ |
|-------|-------|

[解答]  $a = 2 \quad b = 0$

[解説]

$y$ の変域が  $b \leq y \leq 8$  と正の範囲にあるので、グラフは上に開いており  $a > 0$   
 $x = 0$  は  $-1 \leq x \leq 2$  の範囲内にあるので、 $x = 0, -1, 2$  のときの  $y$  の値を比較する。  
 $x = 0$  のとき  $y = 0$ 、 $x = -1$  のとき  $y = a \times (-1)^2 = a$ 、 $x = 2$  のとき  $y = a \times 2^2 = 4a$   
 $a > 0$  なので、最小値は  $y = 0$ 、最大値は  $y = 4a$  よって、 $0 \leq y \leq 4a \cdots \textcircled{1}$   
 $y$  の変域は  $b \leq y \leq 8$  で、 $\textcircled{1}$  と同じになるので、 $b = 0, 4a = 8$   
よって、 $a = 2, b = 0$

[問題](2 学期中間)

関数  $y = ax^2$  において、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 3$  のとき、 $y$  の変域が  $b \leq y \leq 18$  である。 $a, b$  の値を求めよ。

[解答欄]

|       |       |
|-------|-------|
| $a =$ | $b =$ |
|-------|-------|

[解答]  $a = 2$   $b = 0$

[解説]

$y$  の変域が  $b \leq y \leq 18$  と正の範囲にあるので、グラフは上に開いており  $a > 0$   
 $x = 0$  は  $-2 \leq x \leq 3$  の範囲内にあるので、 $x = 0, -2, 3$  のときの  $y$  の値を比較する。  
 $x = 0$  のとき  $y = 0$ 、 $x = -2$  のとき  $y = a \times (-2)^2 = 4a$ 、 $x = 3$  のとき  $y = a \times 3^2 = 9a$   
 $a > 0$  なので、最小値は  $y = 0$ 、最大値は  $y = 9a$  よって、 $0 \leq y \leq 9a \cdots \textcircled{1}$   
 $y$  の変域は  $b \leq y \leq 18$  で、 $\textcircled{1}$  と同じになるので、 $b = 0, 9a = 18$   
よって、 $a = 2, b = 0$

[問題](3 学期)

関数  $y = -x^2$  について、 $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq a$  とき、 $y$  の変域が  $-16 \leq y \leq b$  である。 $a, b$  の値を求めよ。

[解答欄]

|       |       |
|-------|-------|
| $a =$ | $b =$ |
|-------|-------|

[解答]  $a = 4$   $b = 0$

[解説]

比例定数が負であるので、最小値 $-16$ をとるのは $x = -3$ か $x = a$ のときである。

$x = -3$ のときは $y = -(-3)^2 = -9$ で最小値にはならない。

よって、 $x = a$ のときに最小値をとる。 $x = a$ のとき $y = -a^2$ であるので、 $-a^2 = -16$ ,

$$a = \pm 4$$

ところで $-3 \leq x \leq a$ なので $-3 \leq a$  よって $a = 4$

$x$ の変域が $-3 \leq x \leq 4$ なので、 $x = 0$ のとき最大値 $y = 0$ をとる。

よって、 $b = 0$

[一次関数の変域と一致する]

[問題](3 学期)

2 つの関数  $y = 2x + 6$ ,  $y = ax^2$  において、 $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 2$  のとき  $y$  の変域が一致する。 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = \frac{10}{9}$

[解説]

まず、 $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 2$  のときの  $y = 2x + 6$  の変域を求める。

$$x = -3 \text{ のとき, } y = 2 \times (-3) + 6 = 0,$$

$$x = 2 \text{ のとき, } y = 2 \times 2 + 6 = 10$$

よって、 $y$  の変域は、 $0 \leq y \leq 10$

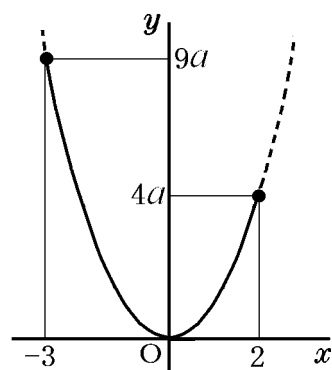
$y = ax^2$  の変域も  $0 \leq y \leq 10$  になる。

右図のように、 $y = ax^2$  の  $y$  の値が最大になるのは、

$x = -3$  のときで、

$$\text{そのときの } y \text{ の値は } y = a \times (-3)^2 = 9a \text{ となる}$$

$$\text{よって, } 9a = 10, \quad a = \frac{10}{9}$$



[問題](2 学期期末)

2 つの関数  $y = -3x^2$  と  $y = ax + b$  ( $a, b$  は定数,  $a > 0$ ) は,  $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき,  $y$  の変域が同じになる。このとき,  $a, b$  の値を求めよ。

[解答欄]

|       |       |
|-------|-------|
| $a =$ | $b =$ |
|-------|-------|

[解答]  $a = 4$   $b = -8$

[解説]

まず,  $y = -3x^2$  の変域を求める。

$x = 0$  は  $-1 \leq x \leq 2$  の範囲内にあるので,  $x = 0, -1, 2$  のときの  $y$  の値を比較する。

$x = 0$  のとき  $y = 0$ ,  $x = -1$  のとき  $y = -3 \times (-1)^2 = -3$ ,  $x = 2$  のとき  $y = -3 \times 2^2 = -12$

よって最小値は  $y = -12$ , 最大値は  $y = 0$  よって, 変域は  $-12 \leq y \leq 0 \cdots \textcircled{1}$

次に,  $y = ax + b$  の変域を求める。

$a > 0$  なので,  $x = -1$  のときに最小値  $y = -a + b$ ,  $x = 2$  のときに最大値  $y = 2a + b$  をとる。よって,  $y$  の変域は  $-a + b \leq y \leq 2a + b \cdots \textcircled{2}$

変域①, ②が同じなので,

$$-a + b = -12 \cdots \textcircled{1}$$

$$2a + b = 0 \cdots \textcircled{2}$$

これを  $a, b$  の連立方程式として解く。②-①より,  $3a = 12$ ,  $a = 4$

②に  $a = 4$  を代入すると,  $2 \times 4 + b = 0$ ,  $b = -8$

よって,  $a = 4, b = -8$

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①, ②に数値を入れよ。

$x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき,  $y = x^2$  と  $y = ax + b$  ( $a > 0$ ) の  $y$  の変域が一致するのは,  $a =$  ( ① ),  $b =$  ( ② ) のときである。

[解答欄]

|   |   |
|---|---|
| ① | ② |
|---|---|

[解答] ①  $\frac{4}{3}$  ②  $\frac{4}{3}$

[解説]

まず、 $y = x^2$  の変域を求める。

$x = 0$  は  $-1 \leq x \leq 2$  の変域内にあるので、 $x = 0, -1, 2$  のときの  $y$  の値を比較して  $y = x^2$  の最大値と最小値を求める。

$x = 0$  のとき  $y = 0$ 、 $x = -1$  のとき  $y = (-1)^2 = 1$ 、 $x = 2$  のとき  $y = 2^2 = 4$

よって  $y = x^2$  の最大値は  $y = 4$ 、最小値は  $y = 0$  よって  $y$  の変域は  $0 \leq y \leq 4 \cdots \textcircled{1}$

次に、 $y = ax + b$  の変域を求める。

$a > 0$  なので、直線は右上がり、 $x = -1$  のとき最小値  $y = -a + b$

$x = 2$  のとき最大値  $y = 2a + b$  をとる。

よって、 $y$  の変域は  $-a + b \leq y \leq 2a + b \cdots \textcircled{2}$

①と②の変域が一致するので、 $-a + b = 0 \cdots \textcircled{3}$ 、 $2a + b = 4 \cdots \textcircled{4}$

これを  $a, b$  の連立方程式として解く。④-③より、 $3a = 4$ 、 $a = \frac{4}{3}$

③に  $a = \frac{4}{3}$  を代入すると、 $-\frac{4}{3} + b = 0$ 、 $b = \frac{4}{3}$

【】 二次関数の変化の割合

[二次関数の変化の割合]

[問題](2 学期期末)

関数  $y = 2x^2$  について、 $x$  の値が1から3まで増加するときの変化の割合を求めよ。

[解答欄]

[解答]8

[解説]

<Point>

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})}$$

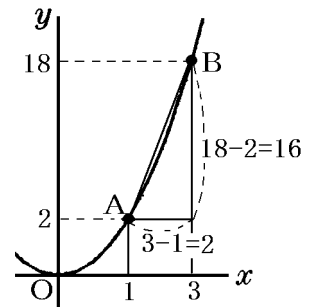
$$x = 1 \text{ のとき } y = 2 \times 1^2 = 2$$

$$x = 3 \text{ のとき } y = 2 \times 3^2 = 18$$

$$x : 1 \rightarrow 3 \quad (\text{増加量}) = 3 - 1 = 2$$

$$y : 2 \rightarrow 18 \quad (\text{増加量}) = 18 - 2 = 16$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{16}{2} = 8$$



[問題](3 学期)

関数  $y = 3x^2$  で、 $x$  の値が1から4まで増加するときの変化の割合を求めよ。

[解答欄]

[解答]15

[解説]

$$x = 1 \text{ のとき } y = 3 \times 1^2 = 3, \quad x = 4 \text{ のとき } y = 3 \times 4^2 = 48$$

$$x : 1 \rightarrow 4 \quad (\text{増加量}) = 4 - 1 = 3$$

$$y : 3 \rightarrow 48 \quad (\text{増加量}) = 48 - 3 = 45$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{45}{3} = 15$$

[問題](2 学期中間)

関数  $y = -\frac{3}{2}x^2$  について、 $x$  の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めよ。

[解答欄]

|  |
|--|
|  |
|--|

[解答]-9

[解説]

$$x = 2 \text{ のとき } y = -\frac{3}{2} \times 2^2 = -6, \quad x = 4 \text{ のとき } y = -\frac{3}{2} \times 4^2 = -24$$

$$x : 2 \rightarrow 4 \quad (\text{増加量}) = 4 - 2 = 2$$

$$y : -6 \rightarrow -24 \quad (\text{増加量}) = -24 - (-6) = -18$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{-18}{2} = -9$$

[問題](2 学期中間)

関数  $y = -2x^2$  において、 $x$  が次のように変わるときの変化の割合をそれぞれ求めよ。

(1) 1から3                      (2) -3から-1                      (3) -2から2

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1) -8 (2) 8 (3) 0

[解説]

$$(1) \quad x = 1 \text{ のとき } y = -2 \times 1^2 = -2, \quad x = 3 \text{ のとき } y = -2 \times 3^2 = -18$$

$$y : -2 \rightarrow -18 \quad (\text{増加量}) = -18 - (-2) = -16$$

$$x : 1 \rightarrow 3 \quad (\text{増加量}) = 3 - 1 = 2$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{-16}{2} = -8$$

\* (参考)

2乗に比例する関数の変化の割合の簡単な計算方法

$y = ax^2$  で  $x$  が  $p$  から  $q$  に変化するとき,

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{aq^2 - ap^2}{q - p} = \frac{a(q^2 - p^2)}{q - p} = \frac{a(q + p)(q - p)}{q - p} = a(q + p)$$

これを使うと, (変化の割合)  $= a(p + q) = -2 \times (1 + 3) = -8$

(2), (3)はこの簡単な計算方法を使ってみる。

$$(2) (\text{変化の割合}) = a(p + q) = -2 \times (-3 - 1) = 8$$

$$(3) (\text{変化の割合}) = a(p + q) = -2 \times (-2 + 2) = 0$$

\* (1)~(3)でわかるように,  $y = ax^2$  の場合, 変化の割合は一定ではない。

[問題](2学期中間)

次に問いに答えよ。

(1) 関数  $y = x^2$  で,  $x$  の値が  $-3$  から  $-1$  まで増加するときの変化の割合を求めよ。

(2) 関数  $y = \frac{1}{2}x^2$  について  $x$  の値が  $1$  から  $3$  まで増加するときの変化の割合を求めよ。

(3) 関数  $y = 2x^2$  について,  $x$  が  $-3$  から  $1$  まで増加するときの変化の割合を求めよ。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $-4$  (2)  $2$  (3)  $-4$

[解説]

\* 2乗に比例する関数の変化の割合の簡単な計算方法

$y = ax^2$  で  $x$  が  $p$  から  $q$  に変化するとき,

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{aq^2 - ap^2}{q - p} = \frac{a(q^2 - p^2)}{q - p} = \frac{a(q + p)(q - p)}{q - p} = a(q + p)$$

$$(1) (\text{変化の割合}) = 1 \times (-3 - 1) = -4$$

$$(2) (\text{変化の割合}) = \frac{1}{2} \times (1 + 3) = 2$$

$$(3) (\text{変化の割合}) = 2 \times (-3 + 1) = -4$$



[二次関数以外の変化の割合]

[問題](3 学期)

次の関数について、 $x$ の値が2から4まで増加するときの変化の割合を求めよ。

$$(1) y = 3x - \frac{1}{2}$$

$$(2) y = \frac{8}{x}$$

$$(3) y = 2x^2$$

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1) 3 (2) -1 (3) 12

[解説]

$$(1) x=2 \text{ のとき } y = 3 \times 2 - \frac{1}{2} = \frac{11}{2}, \quad x=4 \text{ のとき } y = 3 \times 4 - \frac{1}{2} = \frac{23}{2}$$

$$x : 2 \rightarrow 4 \quad (\text{増加量}) = 4 - 2 = 2$$

$$y : \frac{11}{2} \rightarrow \frac{23}{2} \quad (\text{増加量}) = \frac{23}{2} - \frac{11}{2} = 6$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{6}{2} = 3$$

\*一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は変化の割合を表すので、計算せずに、(変化の割合) = 3 と答えをだすこともできる。

$$(2) x=2 \text{ のとき } y = \frac{8}{2} = 4, \quad x=4 \text{ のとき } y = \frac{8}{4} = 2$$

$$x : 2 \rightarrow 4 \quad (\text{増加量}) = 4 - 2 = 2$$

$$y : 4 \rightarrow 2 \quad (\text{増加量}) = 2 - 4 = -2$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{-2}{2} = -1$$

$$(3) x=2 \text{ のとき } y = 2 \times 2^2 = 8, \quad x=4 \text{ のとき } y = 2 \times 4^2 = 32$$

$$x : 2 \rightarrow 4 \quad (\text{増加量}) = 4 - 2 = 2$$

$$y : 8 \rightarrow 32 \quad (\text{増加量}) = 32 - 8 = 24$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{24}{2} = 12$$

[問題](2 学期期末)

関数  $y = ax^2$  では、その変化の割合は、一次関数の場合と異なり( )ではない。

[解答欄]

[解答]一定

[解説]

例えば、一次関数  $y = 3x + 5$  の場合、

$x$  が  $1 \rightarrow 3$  と 2 増加するとき、 $y$  は  $8 \rightarrow 14$  と 6 増加する

$x$  が  $3 \rightarrow 6$  と 3 増加するとき、 $y$  は  $14 \rightarrow 23$  と 9 増加する

$y$  の増加量は異なっているが、変化の割合( $x$  が 1 増加するときの  $y$  の増加量)は

$$(\text{変化の割合}) = \frac{14-8}{3-1} = \frac{6}{2} = 3, \quad (\text{変化の割合}) = \frac{23-14}{6-3} = \frac{9}{3} = 3$$

と等しくなる。直線の場合の変化の割合は一定で、直線の傾きと等しくなる。

これに対し、二次関数の場合は一定ではない。

[変化の割合  $\rightarrow a$  の値]

[問題](2 学期中間)

関数  $y = ax^2$  で、 $x$  の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が 12 になった。このとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = 3$

[解説]

$x = 1$  のとき  $y = a \times 1^2 = a$ 、 $x = 3$  のとき  $y = a \times 3^2 = 9a$

$x : 1 \rightarrow 3$  (増加量)  $= 3 - 1 = 2$

$y : a \rightarrow 9a$  (増加量)  $= 9a - a = 8a$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{8a}{2} = 4a$$

変化の割合は 12 なので、 $4a = 12$ 、 $a = 3$

[問題](3 学期)

関数  $y = ax^2$  において、 $x$  の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合は 2 である。  
 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = \frac{1}{2}$

[解説]

$$x = 1 \text{ のとき } y = a \times 1^2 = a, \quad x = 3 \text{ のとき } y = a \times 3^2 = 9a$$

$$x : 1 \rightarrow 3 \quad (\text{増加量}) = 3 - 1 = 2$$

$$y : a \rightarrow 9a \quad (\text{増加量}) = 9a - a = 8a$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{8a}{2} = 4a$$

$$\text{変化の割合は } 2 \text{ なので, } 4a = 2, \quad a = \frac{2}{4} = \frac{1}{2}$$

[問題](2 学期中間)

$y$  が  $x$  の 2 乗に比例し、 $x$  の値が 1 から 3 まで増加するときの変化の割合が 2 である  
ような関数の式を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $y = \frac{1}{2}x^2$

[解説]

求める関数の式を  $y = ax^2$  とおくと、

$$x = 1 \text{ のとき } y = a \times 1^2 = a, \quad x = 3 \text{ のとき } y = a \times 3^2 = 9a$$

$$x : 1 \rightarrow 3 \quad (\text{増加量}) = 3 - 1 = 2$$

$$y : a \rightarrow 9a \quad (\text{増加量}) = 9a - a = 8a$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{8a}{2} = 4a$$

変化の割合は2なので、 $4a = 2$ 、 $a = \frac{2}{4} = \frac{1}{2}$

よって、求める式は  $y = \frac{1}{2}x^2$

[問題](後期中間)

関数  $y = ax^2$  で、 $x$  の値が 2 から 5 まで増加するとき、変化の割合が  $y = -7x + 3$  と同じになった。このとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = -1$

[解説]

$x = 2$  のとき  $y = a \times 2^2 = 4a$ 、 $x = 5$  のとき  $y = a \times 5^2 = 25a$

$x : 2 \rightarrow 5$  (増加量)  $= 5 - 2 = 3$

$y : 4a \rightarrow 25a$  (増加量)  $= 25a - 4a = 21a$

(変化の割合)  $= \frac{(y \text{ の増加量})}{(x \text{ の増加量})} = \frac{21a}{3} = 7a$

一次関数  $y = -7x + 3$  の変化の割合はつねに  $-7$  である。

よって、 $7a = -7$ 、 $a = -1$

[問題](3 学期)

関数  $y = ax^2$  について、 $x$  が 2 から 4 まで増加したときの  $y$  の増加量は 24 であった。  
 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = 2$

[解説]

$x = 2$  のとき  $y = a \times 2^2 = 4a$ 、 $x = 4$  のとき  $y = a \times 4^2 = 16a$

したがって、 $(y \text{ の増加量}) = 16a - 4a = 24$ 、 $12a = 24$ 、 $a = 2$

[問題](2 学期期末)

関数  $y = x^2$  で、 $x$  の値が  $a$  から  $a + 2$  まで増加するときの変化の割合は 4 である。このとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = 1$

[解説]

$$x = a \text{ のとき } y = a^2, \quad x = a + 2 \text{ のとき } y = (a + 2)^2 = a^2 + 4a + 4$$

$$x : a \rightarrow a + 2 \quad (\text{増加量}) = a + 2 - a = 2$$

$$y : a^2 \rightarrow a^2 + 4a + 4 \quad (\text{増加量}) = a^2 + 4a + 4 - a^2 = 4a + 4$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{4a + 4}{2} = 2a + 2$$

$$\text{変化の割合は 4 なので, } 2a + 2 = 4, \quad 2a = 2, \quad a = 1$$

[問題](2 学期期末)

$x$  の値が  $a$  から  $a + 3$  まで増加するとき、2 つの関数  $y = 2x^2$  と  $y = 2x + 1$  の変化の割合が等しい。このとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = -1$

[解説]

まず、 $y = 2x^2$  の変化の割合を求める。

$$x = a \text{ のとき } y = 2a^2, \quad x = a + 3 \text{ のとき } y = 2(a + 3)^2 = 2(a^2 + 6a + 9) = 2a^2 + 12a + 18$$

$$x : a \rightarrow a + 3 \quad (\text{増加量}) = a + 3 - a = 3$$

$$y : 2a^2 \rightarrow 2a^2 + 12a + 18 \quad (\text{増加量}) = 2a^2 + 12a + 18 - 2a^2 = 12a + 18$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{12a + 18}{3} = 4a + 6$$

一次関数の変化の割合はつねに傾きに等しいので、 $y = 2x + 1$  の変化の割合は 2 によって、 $4a + 6 = 2$ 、 $4a = -4$ 、 $a = -1$

[問題](2 学期期末)

関数  $y = ax^2$  ( $a$  は定数) について、 $x$  の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合は、 $x$  の値が 0 から 1 まで増加するときの変化の割合よりも 3 大きくなる。このとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = \frac{3}{4}$

[解説]

まず、 $x$  の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合を求める。

$$x = 1 \text{ のとき } y = a \times 1^2 = a, \quad x = 4 \text{ のとき } y = a \times 4^2 = 16a$$

$$x : 1 \rightarrow 4 \quad (\text{増加量}) = 4 - 1 = 3$$

$$y : a \rightarrow 16a \quad (\text{増加量}) = 16a - a = 15a$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{15a}{3} = 5a \cdots \textcircled{1}$$

次に、 $x$  の値が 0 から 1 まで増加するときの変化の割合を求める。

$$x = 0 \text{ のとき } y = 0, \quad x = 1 \text{ のとき } y = a \times 1^2 = a$$

$$x : 0 \rightarrow 1 \quad (\text{増加量}) = 1 - 0 = 1$$

$$y : 0 \rightarrow a \quad (\text{増加量}) = a - 0 = a$$

$$(\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{a}{1} = a \cdots \textcircled{2}$$

条件より①の変化量は②の変化量より 3 大きいので、 $5a = a + 3$ ,  $4a = 3$ ,  $a = \frac{3}{4}$

[平均の速さ]

[問題](2 学期期末)

ある斜面をころがりはじめてから  $x$  秒間にころがる距離を  $y$  m とすると、 $y = 3x^2$  という関係がある。このとき、1秒後から4秒後までの平均の速さは秒速何 m か。

[解答欄]

[解答]秒速 15m

[解説]

$x = 1$  のとき  $y = 3 \times 1^2 = 3$ ， $x = 4$  のとき  $y = 3 \times 4^2 = 48$

$x : 1 \rightarrow 4$  (増加量)=(かかった時間) $= 4 - 1 = 3$  (秒)

$y : 3 \rightarrow 48$  (増加量)=(進んだ距離) $= 48 - 3 = 45$  (m)

$$(\text{平均の速さ}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{45}{3} = 15 \text{ (m/秒)}$$

よって、平均の速さは、秒速 15m である。

[問題](2 学期中間)

ボールが斜面をころがり始めてからの時間を  $x$  秒，その間にころがった距離を  $y$  m とすると、 $x$  と  $y$  との間には、 $y = 2x^2$  という関係がある。この運動について、3秒から5秒までの平均の速さを求めよ。

[解答欄]

[解答]秒速 16m

[解説]

$x = 3$  のとき  $y = 2 \times 3^2 = 18$ ， $x = 5$  のとき  $y = 2 \times 5^2 = 50$

$y : 18 \rightarrow 50$  (増加量)=(進んだ距離) $= 50 - 18 = 32$  m

$x : 3 \rightarrow 5$  (増加量)=(かかった時間) $= 5 - 3 = 2$  秒

$$(\text{平均の速さ}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{32}{2} = 16 \text{ (m/秒)}$$

よって、平均の速さは、秒速 16m である。

[問題](2 学期期末)

ある斜面で球をころがしたところ、球がころがり始めて  $x$  秒間にころがる距離を  $y$  m として、 $y = ax^2$  の関係が成り立つ。球がころがり始めて 2 秒後から 5 秒後までの間の平均の速さは、秒速 14m であった。このとき、 $a$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]  $a = 2$

[解説]

$$x = 2 \text{ のとき } y = a \times 2^2 = 4a, \quad x = 5 \text{ のとき } y = a \times 5^2 = 25a$$

$$y : 4a \rightarrow 25a \quad (\text{増加量}) = (\text{進んだ距離}) = 25a - 4a = 21a \text{ (m)}$$

$$x : 2 \rightarrow 5 \quad (\text{増加量}) = (\text{かかった時間}) = 5 - 2 = 3 \text{ (秒)}$$

$$(\text{平均の速さ}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{21a}{3} = 7a \text{ (m/秒)}$$

よって、 $7a = 14$ ,  $a = 2$



[印刷/他のPDFファイルについて]

※ このファイルは、FdData 中間期末数学 3 年(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末数学 3 年は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

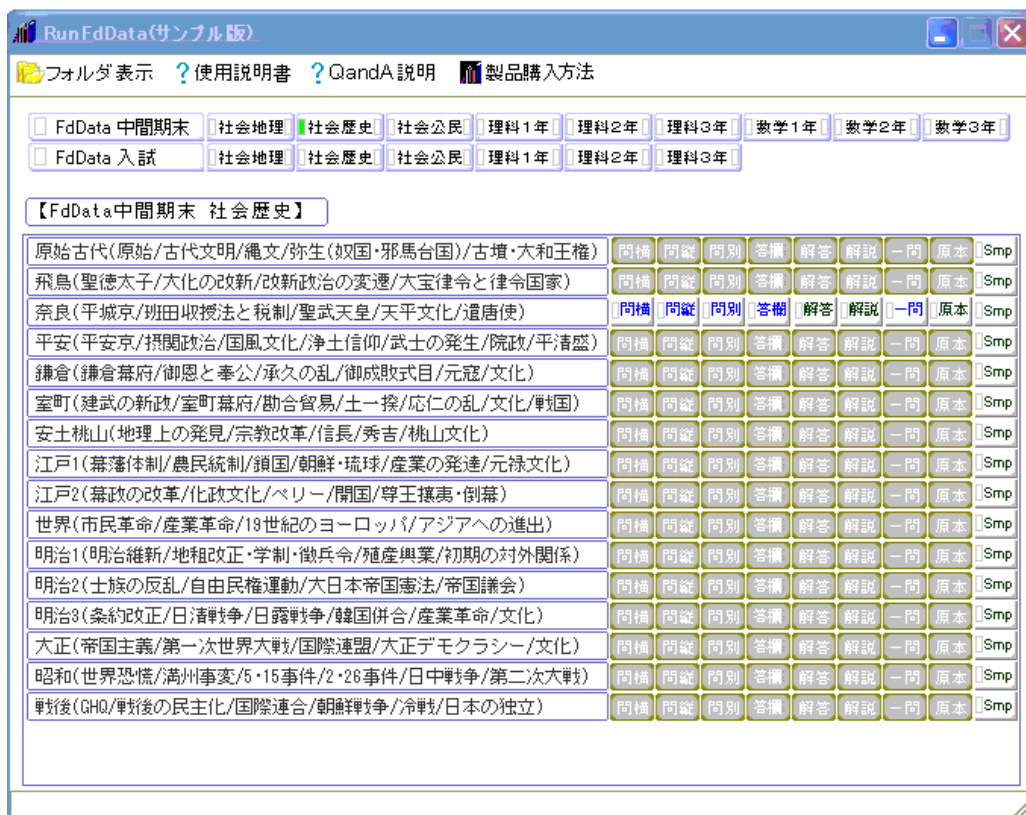
※FdData中間期末(社会・理科・数学)全分野のPDFファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtex.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、 FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1800 ページ以上)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発】(092) 404-2266

<http://www.fdtex.com/dat/>